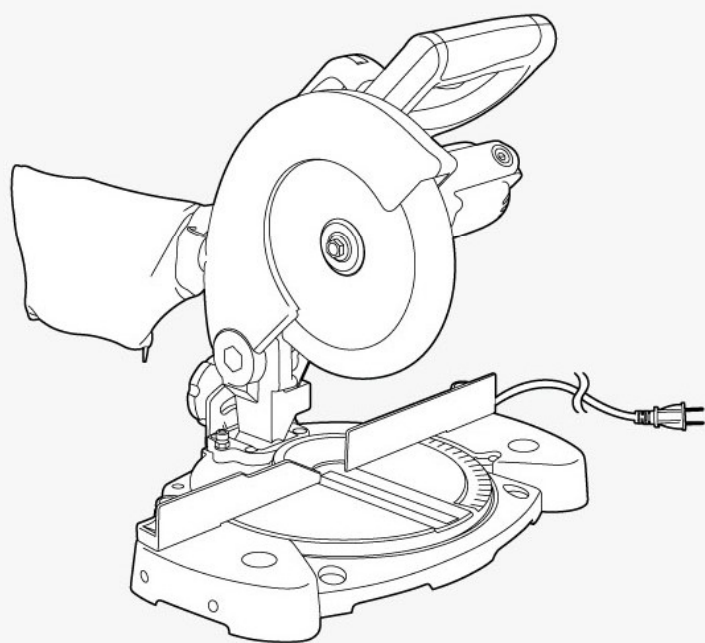


EARTH MAN[®]

アースマンシリーズ

卓上丸鋸 190mm TM-190A



回 二重絶縁

電気回路と使用者間を二重に絶縁した構造のこと。

お客様へ

●本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に 1

安全にお使いいただくために

電動工具を安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために

本製品について 8

用途

各部の名称・セット内容

仕様

使用前の準備 10

作業を行う前の確認

付属品の取り付け

各部の調整

のこ刃の取り付け・取り外し

使い方 16

スイッチ操作

切断方法

お手入れ 21

各部の調整

保守・点検

お手入れと保管

お買い上げの後に 30

交換用のこ刃について

保証書

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。
- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項

電動工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

警告

- 1. 作業場所はいつもきれいに保ってください。**
 - 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。
- 2. 作業場の周囲状況も考慮してください。**
 - 作業場は十分明るくしてください。
 - ガソリン・シンナー・塗料・接着剤など引火性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
 - 濡れた所や湿気の多い所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)
- 3. 作業者以外を近づけないでください。**
 - 特にお子様は作業場や本製品に近づけないでください。
- 4. 作業に適した服装で作業してください。**
 - 作業をするときは保護メガネを着用してください。
 - 作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。

- 軍手など巻き込まれる恐れのある素材の手袋は着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)など防音保護具を着用してください。

5. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆりみ・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音などがないことを確認してから作業してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

6. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。
- また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるケガの原因)

7. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、調整・取り付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

8. 作業に合った電動工具を使用してください。

- 小型の電動工具やアタッチメントは大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

9. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、電動工具の能力に合わせて作業してください。
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。

10. 感電に注意してください。

- 濡れた手での取り扱いや電源プラグの抜き差しはしないでください。(感電の原因)
- 本製品の使用中に、身体をアース(接地)されている物(エアコンの室外機や金属製の支柱など)に接触させないでください。(感電の原因)

11. 通気孔をふさがないでください。

- 本製品の通気孔は本体を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災・故障の原因)

お使いになる前に(続き)

12. 使用電源は必ず家庭用 AC100V電源を使用してください。

- 200V用電源に接続して使用しないでください。(火災・故障の原因)
- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。(火災・故障の原因)

13. コードなどの取り扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高熱の物・油や角のとがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)
- コンセントから電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。(火災・故障の原因)
- 作業者以外は本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器の設置をお勧めします。

14. 不意な始動はさけてください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 本製品を移動する場合や付属品を交換するときは、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 使用しない場合・作動すると危険な場合・停電のときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

15. 加工物はしっかりと固定してください。

- 加工物・対象物は必要に応じてクランプや万力などで固定してください。

16. 本体作動部には触れないでください。

- 作動中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(ケガの原因)

17. 作動している状態のまま放置しないでください。

18. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

- 高所作業のときにコードを引っ掛けたりした場合、事故・ケガの原因となります。

19. 油断せず、十分注意して使用してください。

- 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況などに十分注意して慎重に使用してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。
- 長時間の連続作業は疲労による事故の原因となります。

20.ヤケドに注意してください。

- 使用直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

21.定期的に点検してください。

- 電源プラグ・通気孔にほこりや粉じんなどが付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

22. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な所や、カギのかかる所にきちんと保管してください。

23. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

24.ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やケガの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

お使いになる前に(続き)

注意

1. 延長コードを使用する場合

- 延長コードが必要な場合は、定格電流が15A以上の物を使用してください。(最大20mまで)
- ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱による電圧降下や火災事故を防止するため、コードは全て引き出して使用してください。
- 使用する延長コードの取扱説明書・注意事項などをよく読み正しく使用してください。

2. 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。

- 長時間の連続使用はしないでください。(故障・破損の原因)

3. 騒音に注意してください。

- 法令および各都道府県などの条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないように状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

4. 作業後の加工物に注意してください。

- 作業直後の加工物は熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないでください。(ヤケドの原因)
- 作業後の加工物には、かえりができていることがありますので注意してください。(ケガの原因)

5. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合はお買い上げの販売店に修理をお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)

6. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光のあたる場所・高温になる場所には、放置・保管しないでください。変形・変色・劣化の恐れがあります。

本製品を安全にお使いいただくために

警告

1. のこ刃は必ず指定の物を使用してください。
 - 本製品に表示してあるのこ刃寸法に適合した物を使用してください。
 - のこ刃は外径185～190mm、内径20mm以外の物は使用しないでください。
2. この取扱説明書に記載された用途以外に使用しないでください。
 - 本製品は木工専用です。金属の切断や、切断砥石を取り付けて使用しないでください。
(ケガ・破損・故障の原因)
3. のこ刃にひび割れ・刃欠け・ゆがみなどの異常がないことを確認してから使用してください。
 - のこ刃に異常のある物や切れ味の悪くなった物は使用しないでください。モーター故障の原因、のこ刃破損によるケガの原因となります。
4. 使用前には必ず人のいない方向に向け、無負荷で1分以上の試運転を行い本製品の異常振動やのこ刃の大きな振れなどの不具合がないことを確認してください。
 - 特に初めて使用するときや、のこ刃を交換した後は3分以上の試運転を行ってください。
5. 安全カバーは絶対に固定したり取り外したりして使用しないでください。また、スムーズに動くことを確認してください。
 - 安全カバーは機体が上下するのに合わせて自動的に開閉します。
 - のこ刃が露出したまま使用すると、ケガの原因となります。
6. 回転しているのこ刃や切りクズの排出部は危険ですので、絶対に手や顔などを近づけないでください。(ケガの原因)
 - スイッチを切った後もチップソーはある程度惰性で回転し続けます。のこ刃の回転が完全に停止してから次の作業を行ってください。
7. あまりにも小さな物の切断は危険ですのでしないでください。また、加工物を薄く切り落とした場合、のこ刃の回転に巻き込まれ飛散する場合がありますので、このような切断はしないでください。(ケガの原因)
8. 切断途中でのこ刃を回転させたままハンドルを戻そうとすると、強い反発力が生じ、ケガの原因となります。
 - 切断途中でハンドルを戻すときは、スイッチを切り、のこ刃の回転が完全に止まってからハンドルを戻してください。
9. 切断中にこじったり、加工物に強く押しつけたりしないでください。(ケガ・故障の原因)
10. のこ刃を交換するときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

お使いになる前に(続き)

11. 加工物の切り落とし側が大きい場合は、切り落とし側にも安定した台を設けてください。
 - このような台がないと、のこ刃が加工物にはさまれ反発力を生じ、ケガ・故障の原因となります。
12. 加工物の中に異物(釘・ネジなど)がないことを確認してください。
 - のこ刃の刃こぼれや、反発によるケガの原因となります。
13. 誤って落としたりぶつけたときは、のこ刃や本体などに破損・亀裂などの異常がないか確認してください。
14. 回転するのこ刃で電源コードを切断しないよう注意してください。(感電の原因)
15. 切断中にターンテーブルに手をついたり、加工物の上に電源コードを置いたりしないでください。(ケガ・感電の原因)

注意

1. 本製品は家庭用です。建築作業など精度が必要な切断には使用しないでください。
2. 安定した場所で作業してください。
 - 傾斜のない平坦な場所にすえつけて作業してください。不安定な場所で作業するとケガ・事故の原因となります。
3. 切断直後の加工物やのこ刃は非常に熱くなっています。
 - 冷えるまで直接手肌に触れないでください。特にのこ刃の交換は十分に冷めてから行ってください。(ヤケドの原因)
4. 切断する加工物の下に障害物がないことを確認してください。強い反発力を生じケガの原因となります。
5. 常温(0~40℃)で使用してください。

注

1. 定期的に清掃してください。
 - 安全カバー内・フランジ・回転軸に切りクズなどのゴミが入らないように注意してください。ゴミが入った場合は、取り除いたうえで乾いた布で拭いてください。
 - 電源プラグ・電源コードに切りクズなどが付着している場合にはよく取り除いてください。
2. モーターの特性上、使用中に通気孔内部から火花が見えることがありますが故障ではありません。

本製品について

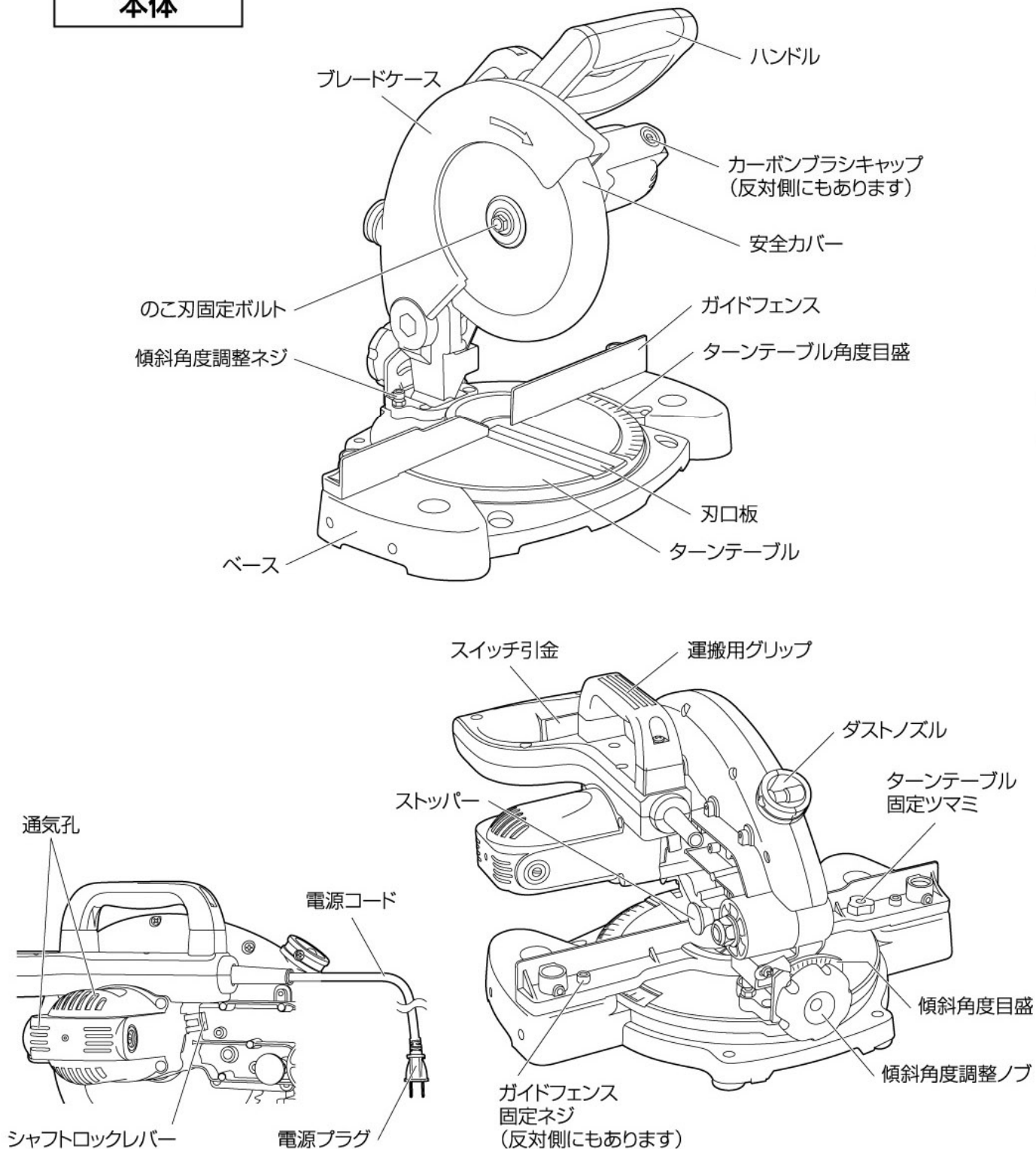
用途

◆一般木材・合板の切断に

◆各種角度切りに

各部の名称・セット内容

本体



お使いになる前に

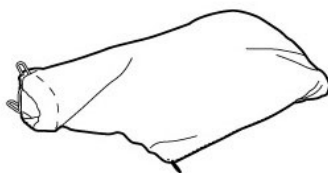
本製品について

本製品について(続き)

付属品



木工用のこ刃
(本体にセットされています)



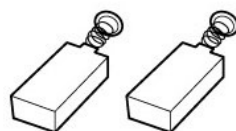
ダストバッグ



レンチ



六角棒レンチ
(4/5mm)



交換用カーボンブラシ

付属のこ刃の仕様

外径190mm×刃厚2.0mm×内径20mm×刃数72P

仕様

電 圧	AC 100V			
周 波 数	50/60Hz			
電 流	6.3A			
消費電力	600W			
回 転 数	約4,500min ⁻¹			
使用可能なのこ刃寸法	外径185～190mm/内径20mm 木工用			
ターンテーブル回転範囲	左45°～0°（直角）～右45°			
のこ刃傾斜角度範囲	0°(垂直)～左45°			
切断能力 ※ ¹ 高さ×幅 (外径190mmのこ刃使用時)			のこ刃傾斜0°(直角)	のこ刃傾斜左45°
	ター ン テ ー ブ ル の 回 転	0°(直角)	約45×85mm ※ ²	約25×90mm
		左45°	約35×65mm	約25×40mm
		右45°	約35×65mm	約25×80mm
本体サイズ	約 幅395×奥行360×高さ395mm			
質 量	約5.0kg（付属品は除く）			
コード長	約2.0m			
定格時間	30分			

※¹ 切断能力は各部の調整により誤差が生じる場合があります。
※² 2×4材(38×89mm)は切断可能。

※商品改良のため、仕様・外観は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

使用前の準備

作業を行う前の確認

1. 使用電源を確認してください。

- 必ず本製品に表示されている電圧（家庭用 AC100V）で使用してください。

⚠ 警告

- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。

2. スイッチが切れていることを確認してください。

⚠ 警告

- 使用しない場合や不意に始動すると危険な場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

3. のこ刃を確認してください。

⚠ 警告

- のこ刃に異常のある物や切れ味の悪くなった物は使用しないでください。
- のこ刃が取扱説明書に従って正しく取り付けられているか確認してください。
- のこ刃の回転方向がブレードケースに表示されている回転方向表示と一致していることを確認してください。

4. 安全カバーがスムーズに動くことを確認してください。

⚠ 警告

- 安全カバーは機体の上下に合わせて自動的に開閉します。絶対に固定したり取り外して使用しないでください。のこ刃が露出したまま使用すると、ケガの原因となります。

5. 調整や取り付けに使用した工具類が取り外されていることを確認してください。

⚠ 警告

- 工具類が取り外されていないと、故障や思わぬ事故の原因となります。

6. 作業前には必ず人のいない方向に向け、無負荷で1分以上の試運転を行ってください。

⚠ 警告

- 本製品の異常振動やのこ刃の大きな振れなどの不具合がないことを確認してください。
- 特に初めて使用するときや、のこ刃を交換した後は無負荷で3分以上の試運転を行ってください。

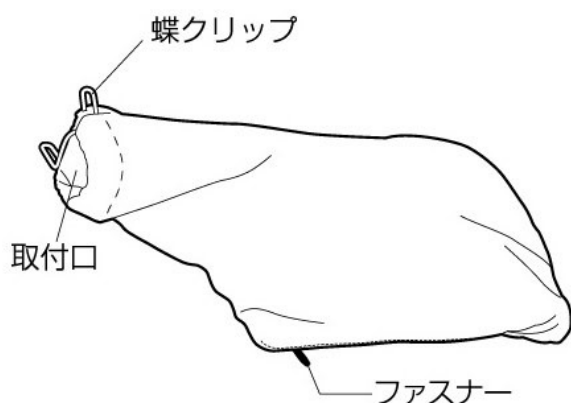
使用前の準備(続き)

付属品の取り付け

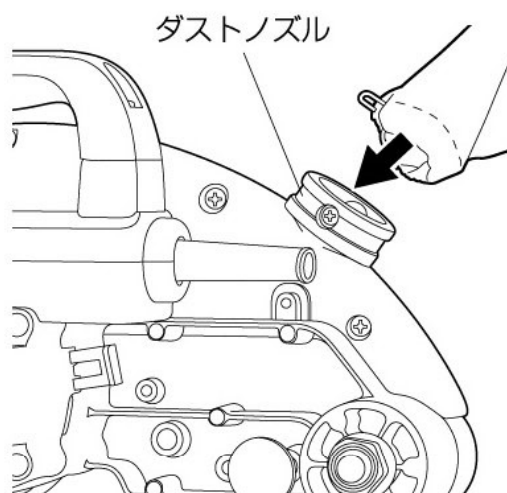
ダストバッグの取り付け



- ダストバッグはこまめに清掃してください。
- ダストバッグは吹き上がる切りクズの一部を集める物です。



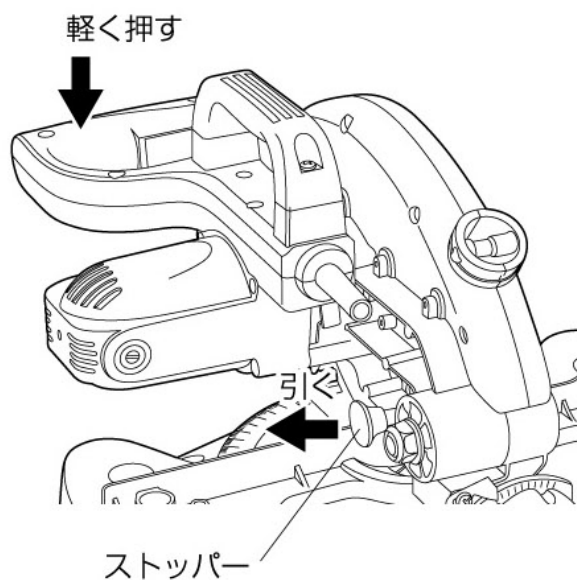
- ダストバッグの蝶クリップをつまんで取付口を開き、ダストノズルに取り付けてください。
- 作業後はダストバッグのファスナーを開き、中の切りクズを捨ててください。



各部の調整

ストッパーの解除・固定

- 本製品は梱包時、ストッパーで機体部分を下げた位置で固定してあります。ハンドルを軽く押し下げながらストッパーを手前に引くと解除されます。ゆっくりとハンドルを持ち上げてください。
- ストッパーで機体を下げた位置に固定する場合は解除の逆の要領で行ってください。

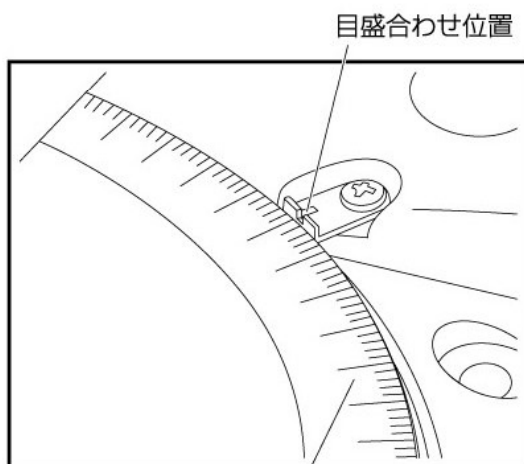


ターンテーブル角度の調整

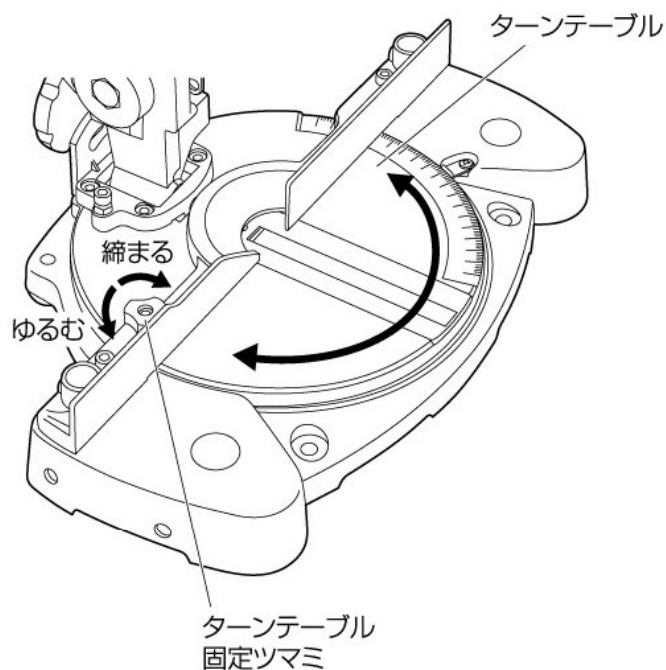


- ターンテーブル角度目盛は目安として使用してください。角度切断の際は不要の材料で試し切りをして、角度を確認のうえ切断してください。
- 本製品のターンテーブルは0°から左右に45°まで回転します。

1. ターンテーブル固定ツマミをゆるめてターンテーブルを左右に回転させ、切断角度を調整することができます。ターンテーブル角度目盛をベースの合わせ位置に合わせてください。
2. ターンテーブル角度調整後はターンテーブル固定ツマミをしっかりと締め付けて、切断中にターンテーブルが動かないように固定してください。



ターンテーブル
角度目盛



使用前の準備(続き)

のこ刃傾斜角度の調整

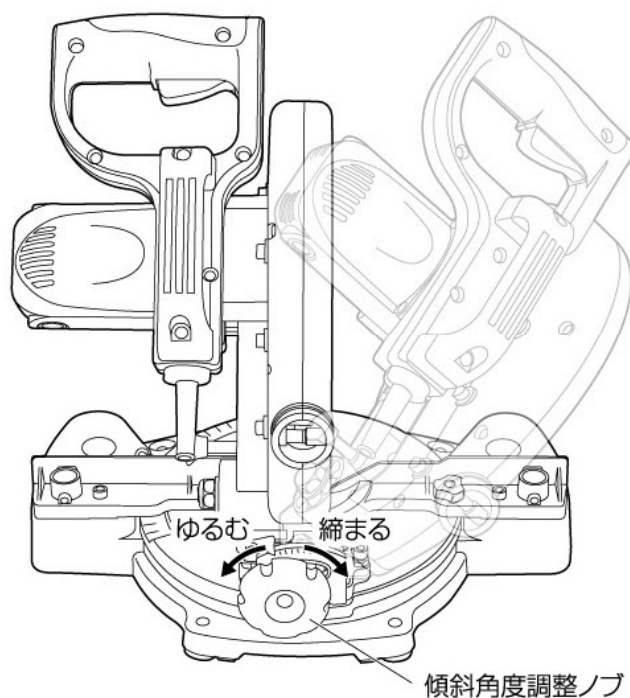
⚠ 警告

- 傾斜角度を変更した後は、必ず傾斜角度調整ノブがしっかりと締まっているか確認してください。また、スイッチを入れる前にも必ず傾斜角度調整ノブがきちんと締まっているか確認してください。

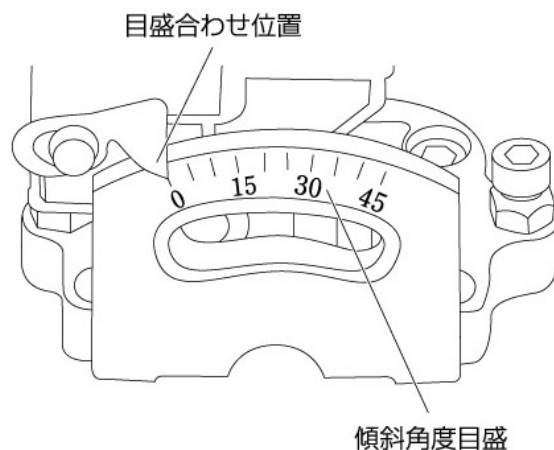
ⓘ 注

- 傾斜角度目盛は目安として使用してください。傾斜切断の際は不要の材料で試し切りをして、角度を確認のうえ切断してください。
- 本製品ののこ刃は、左45°まで傾斜します。

1. 傾斜角度調整ノブをゆるめると機体を左側に45°まで傾けることができます。ハンドルを持ち、機体をしっかりと保持しながら左に傾けてください。
2. 傾斜角度目盛を合わせ位置に合わせてください。



3. 傾斜角度調整後はしっかりと傾斜角度調整ノブを締め付けて、切断中に機体が動かないようにしてください。



のこ刃の取り付け・取り外し

⚠ 警告

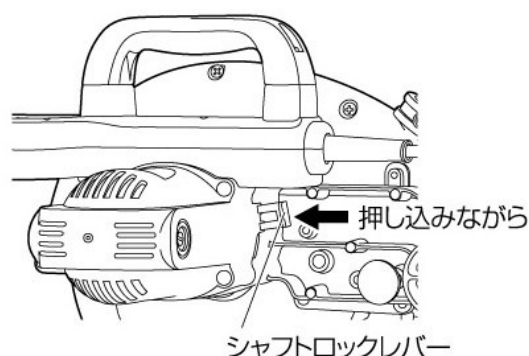
- のこ刃を交換するときは必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

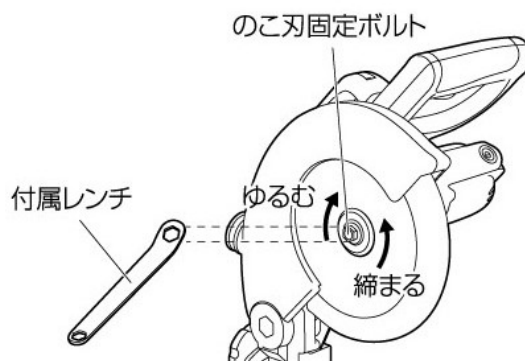
- のこ刃を取り扱うときは必ず手袋を着用してください。
- 切断直後、のこ刃は非常に熱くなっています。冷えるまで直接手肌に触れないでください。特にのこ刃の交換は十分に冷めてから行ってください。(ヤケドの原因)

取り外し方

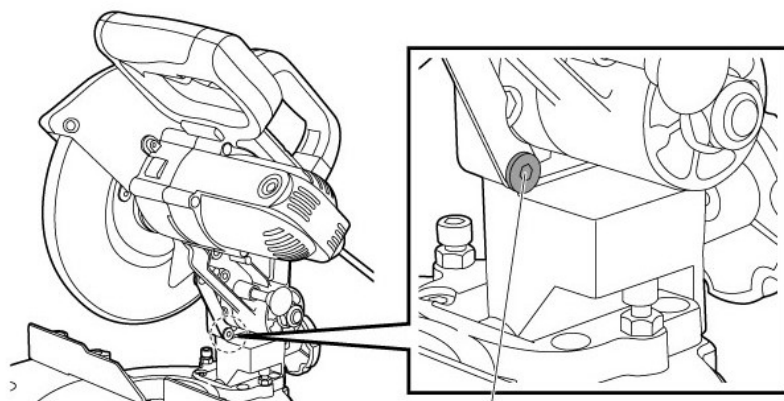
1. シャフトロックレバーを押し込みながら、付属のレンチでのこ刃固定ボルトをゆっくり回転させ、回転軸を固定してください。



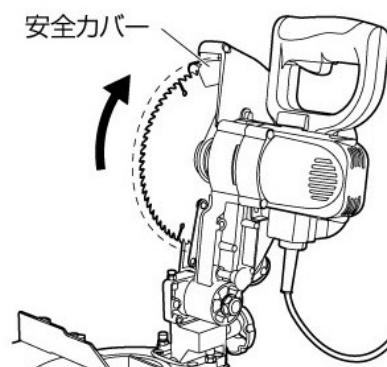
2. 回転軸が固定されたら、レンチでのこ刃固定ボルトを時計回りに回し、手で回すことができる程度までゆるめてください。(のこ刃固定ボルトはまだ外さないでください。)



3. 安全カバー支持ボルトを付属の六角棒レンチでゆるめて外し、安全カバーを全開にしてください。



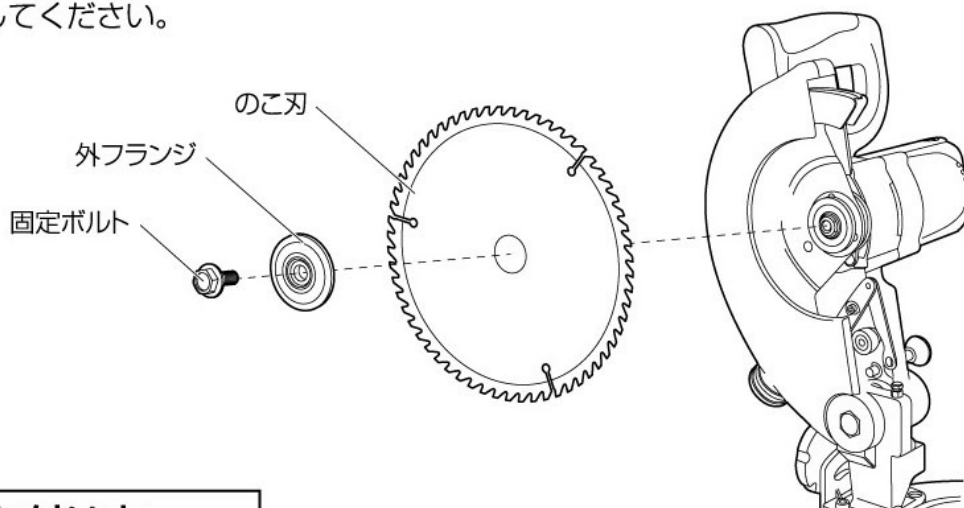
※安全カバー支持ボルトは紛失しないよう注意してください。



※安全カバー支持ボルトを取り外すと機体部分が勢いよく跳ね上がりますので、後方に転倒しないよう注意してください。

使用前の準備(続き)

4. のこ刃固定ボルト・外フランジ・のこ刃の順に取り外してください。



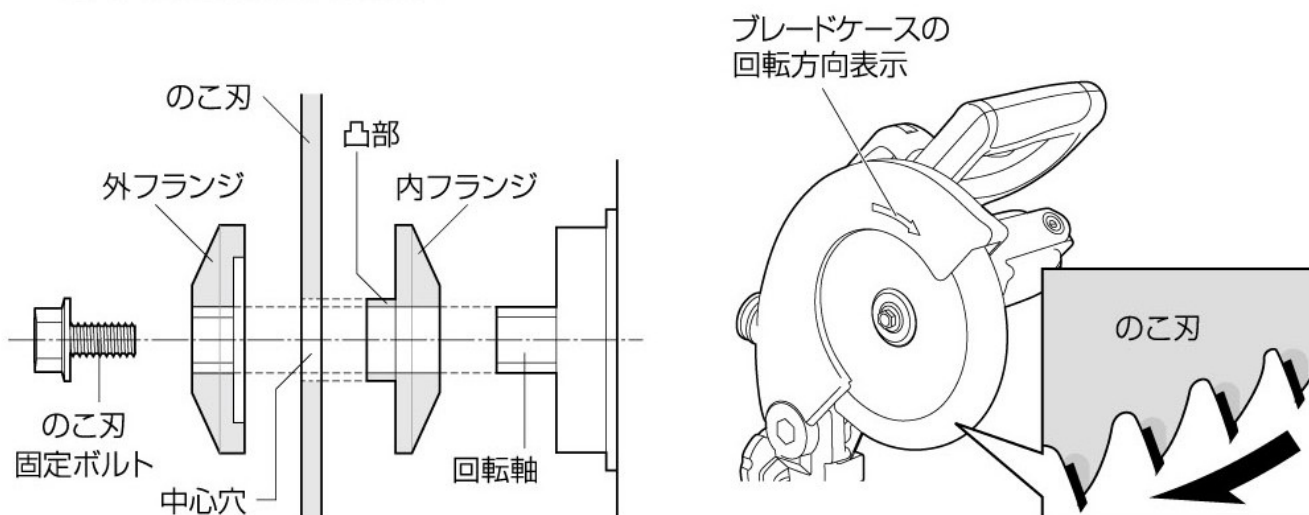
取り付け方

⚠ 警告

- のこ刃の取り付けは正しく確実に行ってください。不完全な取り付けや誤った使用はケガ・故障の原因となります。
- 使用できるのこ刃は外径185～190mm、内径20mm、木工用です。鉄工用チップソー・切断砥石などを取り付けて使用しないでください。

⚠ 注意

- 取り付け後は、のこ刃の回転方向がブレードケースに表示されている回転方向表示と一致していることを確認してください。
- のこ刃の取り付けは取り外しと逆の要領で行ってください。内・外フランジの向きをよく確認して正しく取り付けてください。
- のこ刃の取り付け後は安全カバー支持ボルトを元のように取り付け、安全カバーがスムーズに動くことを確認してください。



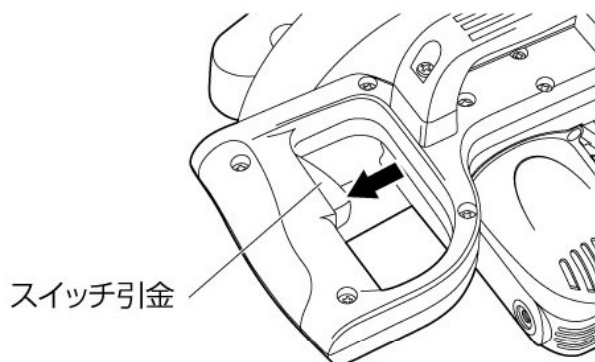
使い方

スイッチ操作

⚠ 注意

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- スイッチを入れる前にシャフトロックレバーが戻っていることを確認してください。
- スイッチを入れたまま電源プラグをコンセントに差し込むと、急にのこ刃が回転してケガ・事故の原因となります。
- スイッチをテープなどで固定し連続運転をしないでください。緊急時にスイッチを切ることができず危険です。また、無理な連続運転はモーターが過熱する原因となります。
- モーターの特性上、使用中やスイッチを切った直後に通気孔内部から火花が見えることがありますが、故障ではありません。

- スイッチ引金を引くと回転し、離すとスイッチが切れ回転が止まります。



切断方法

⚠ 警告

- 作業中は必ず保護マスク・保護メガネを着用してください。
- 作業中ののこ刃や機体に異常が発生した場合は、ただちに使用を中止してください。
- ターンテーブル固定ツマミや傾斜角度調整ノブはしっかりと締め付けてください。切断中に各部が動くと強い反発力を生じケガの原因となります。
- 切断途中でのこ刃を回転させたままハンドルを戻そうとすると、強い反発力を生じケガの原因となります。のこ刃の回転が完全に止まってからハンドルを戻してください。
- 加工物の切り落とし側が小さい場合、のこ刃の回転に巻き込まれ飛散することがあります。

⚠ 注意

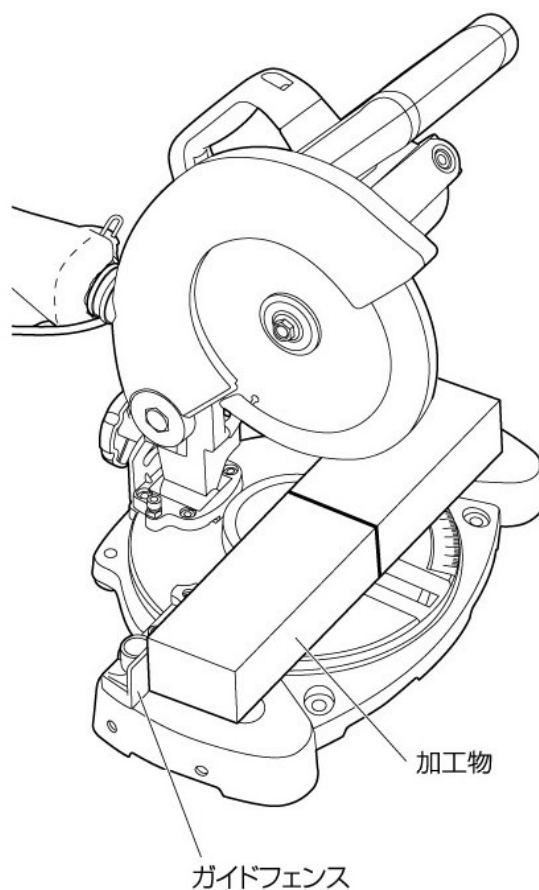
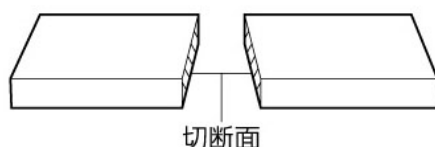
- 本製品は家庭用です。建築作業など精度が必要な切断には使用しないでください。
- 切断能力を超える高さ・幅の加工物を切断しないでください。本体破損・故障の原因となります。
- 連続切断をするとモーターが過負荷状態になります。モーターが熱くなっている場合は停止させて十分に冷ましてから作業を行ってください。
- ハンドルを急激に押し下げて、のこ刃を加工物に強くあてないでください。
- 切断するときは無理にハンドルを押さえつけたり、左右に強い力を加えないでください。モーターに負荷がかかり切断能力が低下します。
- のこ刃が加工物にはさまれて回転が停止したときは、ただちにスイッチを切りハンドルを上げてのこ刃を加工物から抜いてください。

使い方(続き)

直角切断

1. ターンテーブル角度・のこ刃傾斜角度を0°に合わせてしっかり固定してください。
2. 加工物はガイドフェンスとターンテーブルに密着させてください。また切断中に動かないようしっかり固定してください。
3. スイッチを入れのこ刃の回転が安定したらゆっくりとハンドルを押し下げて切断してください。
安全カバーは自動的に開きます。
4. 切断が終わった位置でスイッチを切り、のこ刃の回転が完全に止まってからハンドルを上げてください。

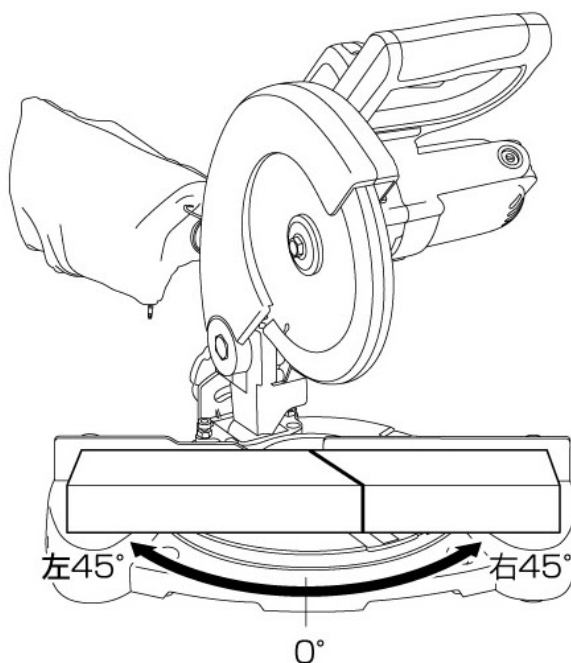
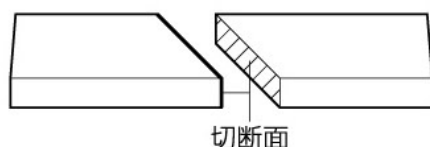
切断例



角度切断

1. ターンテーブルを左右に回転させ、角度目盛を合わせてください。(P.12参照)
2. ターンテーブルをしっかり固定したら垂直切断と同様に切断してください。

切断例



傾斜切断

⚠ 警告

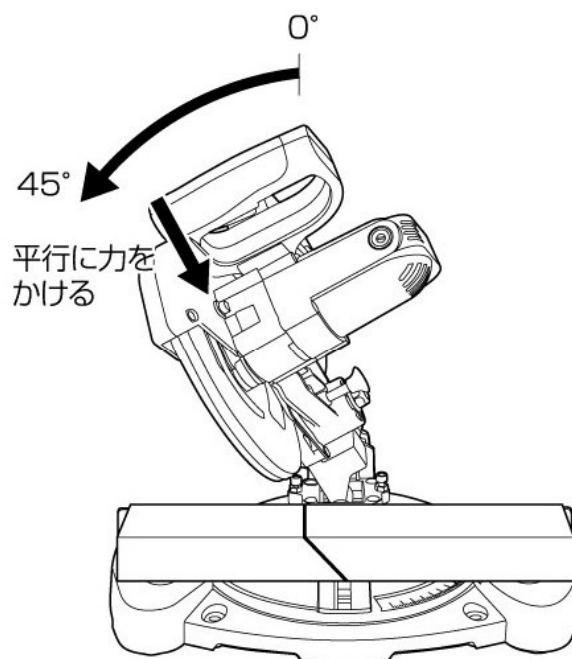
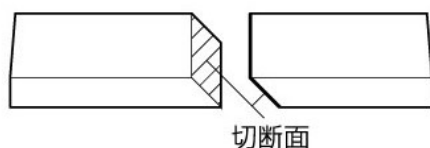
- 傾斜切断の際は、加工物を切断し終わったら、必ずのこ刃が完全に停止してからハンドルを上げてください。切り落とし側の加工物がのこ刃に巻き込まれて飛散し、ケガの原因となります。

⚠ 注意

- 傾斜切断のときは、のこ刃と平行な方向に力が加わるようにハンドルを操作してください。ターンテーブルと垂直な方向に力を加えたり、切断途中で力の加わる方向が変わると切断精度が悪くなります。

1. のこ刃を傾斜させ、角度目盛を合わせてください。(P.13参照)
2. 機体をしっかり固定してください。
3. のこ刃と平行な方向にハンドルを押し下げて切断してください。

切断例



使い方(続き)

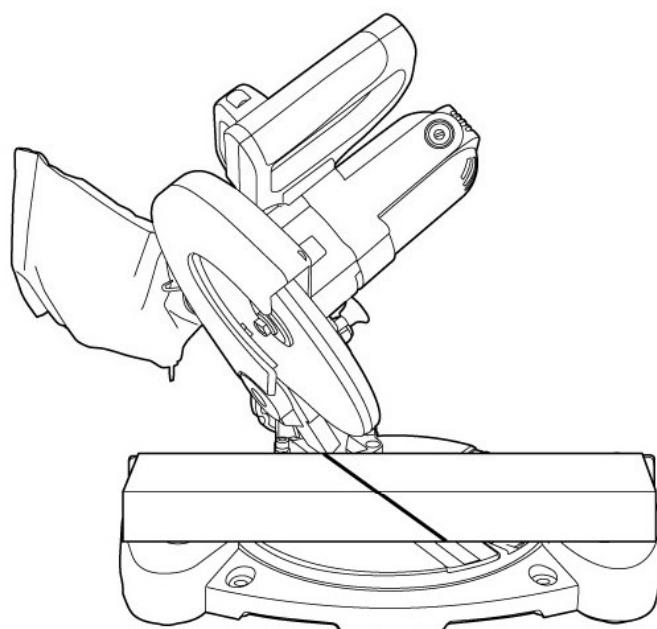
複合切断 (角度切断+傾斜切断)

⚠ 注意

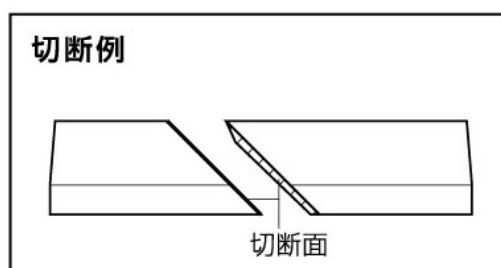
- 複合切断時は、加工物を置かずに機体を下まで押し下げてガイドフェンスにのこ刃が接触しないことを確認のうえ切断してください。のこ刃がガイドフェンスに接触する場合はP.23を参照し、ガイドフェンスの位置を調整してください。

- ターンテーブルを回転させての角度切断と、のこ刃を傾斜させての傾斜切断の組合せによる切断です。

1. ターンテーブルの回転角度・のこ刃傾斜角度を合わせてしっかり固定してください。
2. 傾斜切断と同じ要領で切断してください。



切断例

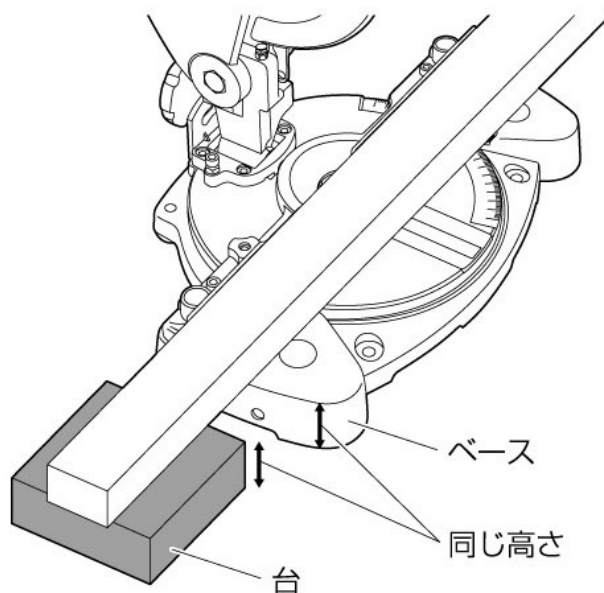


長尺材の切断

⚠ 注意

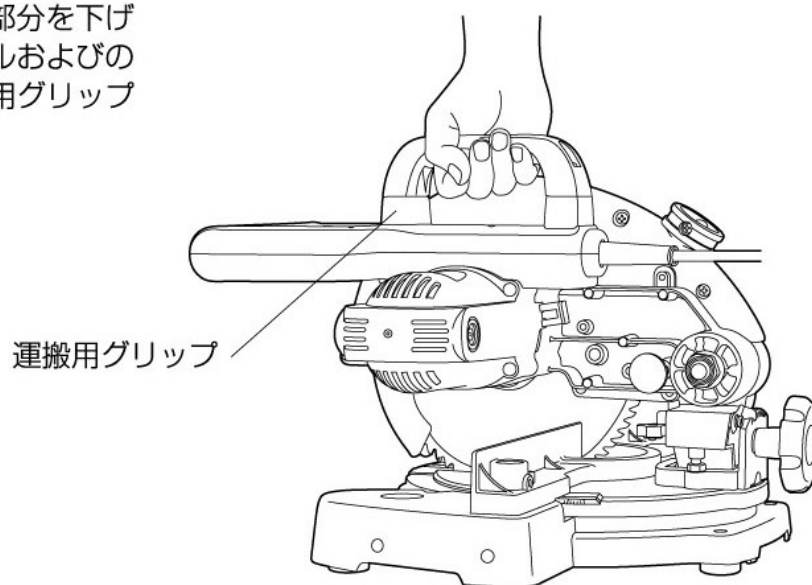
- のこ刃は加工物にはさまれると正常に回転せず、モーター故障・反発によるケガの原因となります。

- 長尺材を切断する場合は、切り落とし寸前や切断中に加工物の重みでのこ刃がはさまれないよう、ベースと同じ高さの安定性の良い台を設けてください。



持ち運び

- 本製品を移動するときは、機体部分を下げた位置で固定し、ターンテーブルおよびのこ刃傾斜を固定した状態で運搬用グリップを持って移動してください。



お手入れ

⚠ 警告

- 本体各部の調整・点検・部品の交換などをするときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 各部の調整後は、必ず調整ネジなどをしっかりと締め付けて切断中に動かないようにしてください。

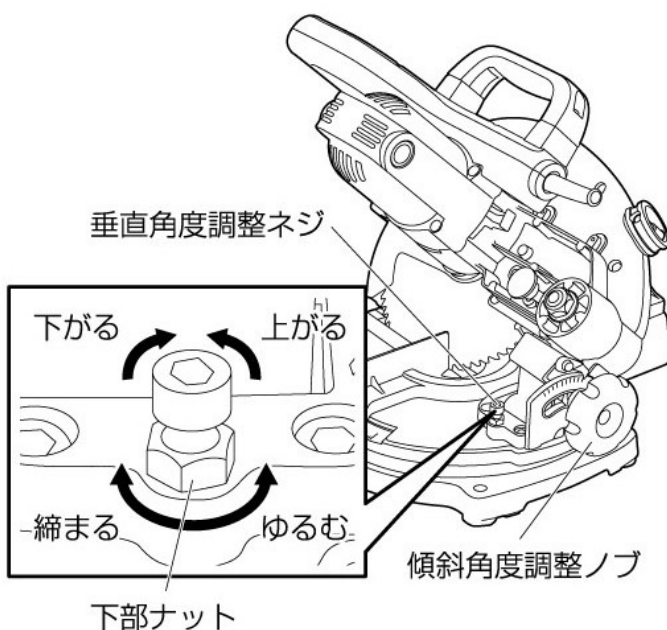
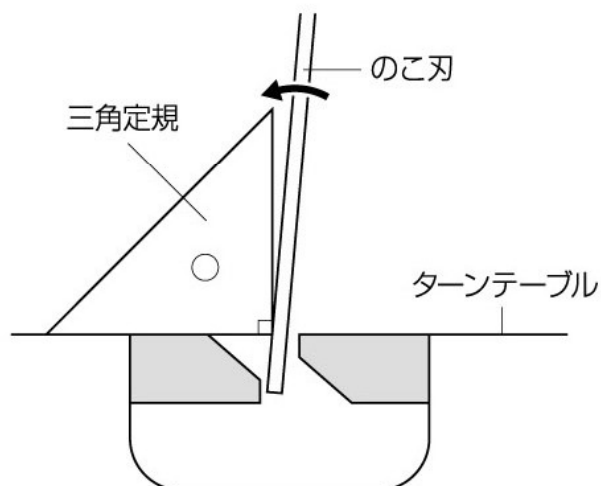
各部の調整

◇ 注

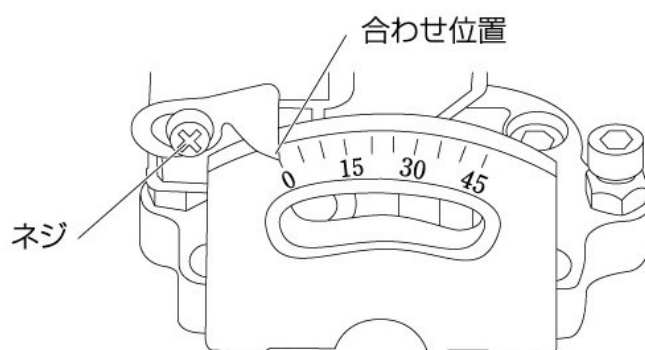
- 切断角度やガイドフェンスの位置は工場出荷時に調整してありますが、万一使用中にくるいが生じた場合は下記の手順で調整してください。
- 各部の調整にはスパナおよび三角定規が必要です。セット内容には含まれておりませんので、お手持ちの物を使用してください。

垂直の調整

- のこ刃傾斜を 0° 位置にしてターンテーブル面と垂直でない場合は以下の手順で調整してください。
1. ストッパーで機体を下げた状態で固定してください。
 2. 傾斜角度調整ノブをゆるめて機体を傾斜させます。
 3. 垂直角度調整ネジ下部にあるナットをスパナなどでゆるめてください。
 4. 付属の六角棒レンチで垂直角度調整ネジを少しづつ回転させてのこ刃とターンテーブル面が垂直になるよう、機体を起して確認しながら調整してください。調整ネジが上がるとのこ刃は傾斜角度調整ノブ側から見て右側に傾き、下がるとのこ刃は左側に傾きます。
 5. 垂直位置が決まったら、垂直角度調整ネジが動かないよう注意して下部にあるナットをしっかり締め付けてください。



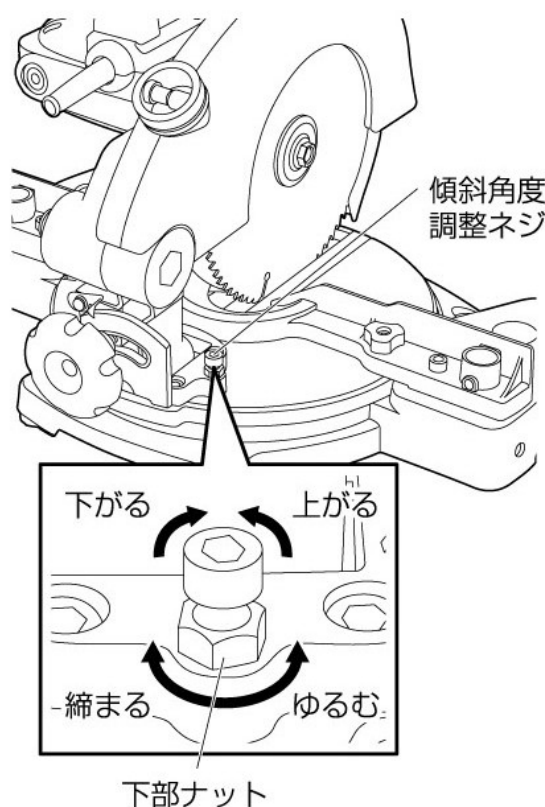
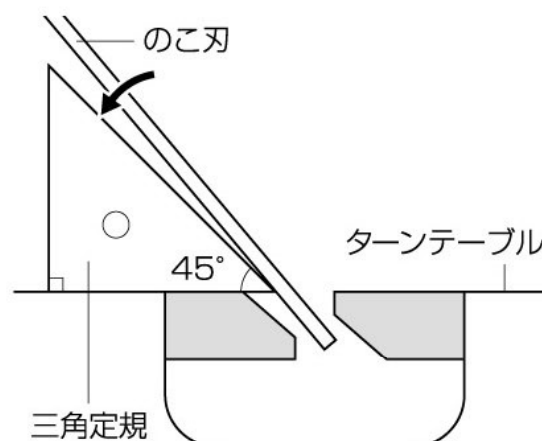
6. 傾斜角度目盛の合わせ位置が0に合っていない場合は⊕ドライバーでネジをゆるめて位置を微調整してください。



左45°傾斜の調整

- のこ刃を左45°位置に傾斜させたときにターンテーブル面との角度が45°でない場合は以下の手順で調整してください。

1. ストッパーで機体を下げた状態で固定してください。
2. 傾斜角度調整ノブをゆるめて機体を起します。
3. P.21 垂直の調整と同じ要領でのこ刃とターンテーブル面が45°になるように傾斜角度調整ネジの高さを調整してください。調整ネジが上がるとのこ刃は傾斜角度調整ノブ側から見て左側に傾き、下がるとのこ刃は右側に傾きます。
4. 傾斜角度が決まったらネジをナットでしっかり固定し、目盛合わせ位置を45に合わせてください。

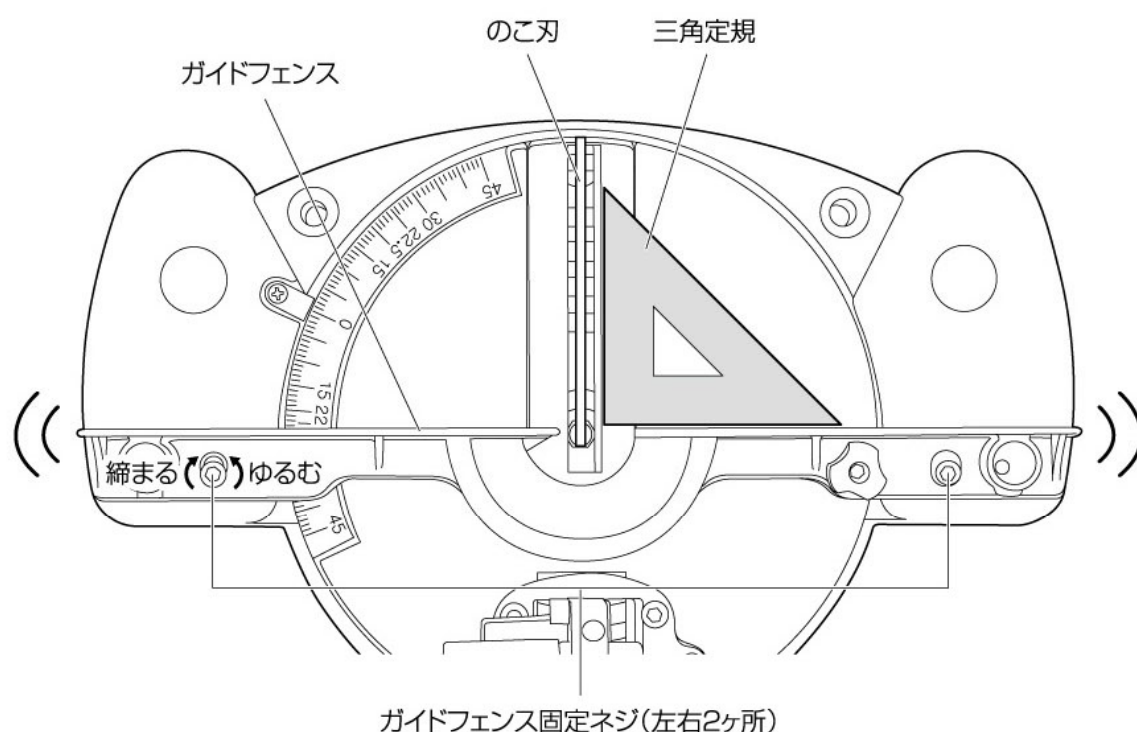


お手入れ(続き)

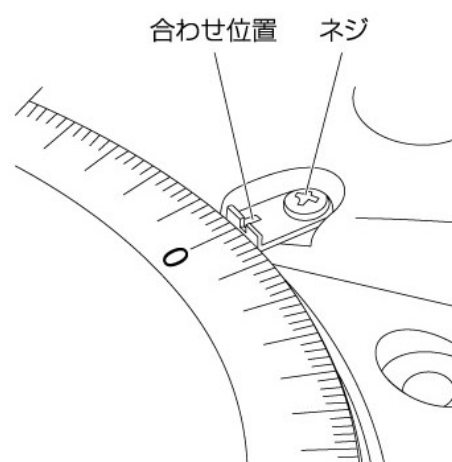
ガイドフェンスの位置調整

●ターンテーブル角度を0°にしたときにのこ刃とガイドフェンスが直角になっていない場合は以下の手順で調整してください。

1. のこ刃傾斜を0°にしストッパーで機体を下げた状態で固定してください。
2. ターンテーブルを0°に合わせてください。のこ刃とガイドフェンスに三角定規などをあててください。

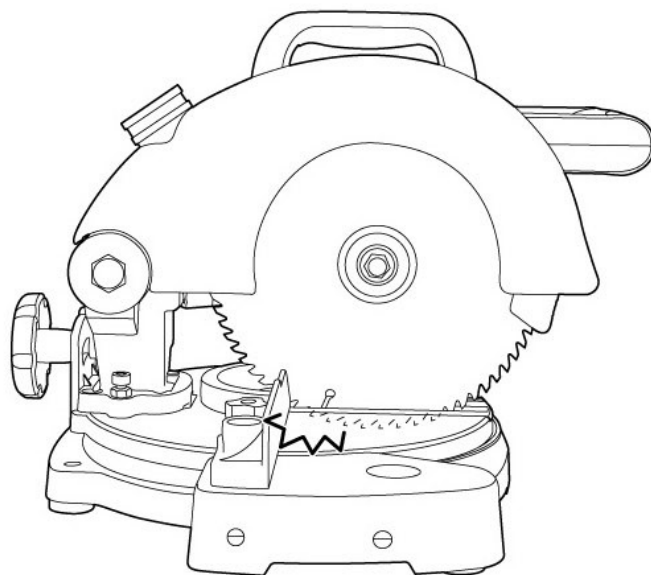


3. ガイドフェンス固定ネジ(左右2カ所)を付属の六角棒レンチでゆるめてください。
4. のこ刃とガイドフェンスが直角になるよう位置を調整し、固定ネジをしっかりと締め付けてください。
5. ターンテーブル角度の合わせ位置が0に合っていない場合は⊕ドライバーでネジをゆるめて位置を微調整してください。

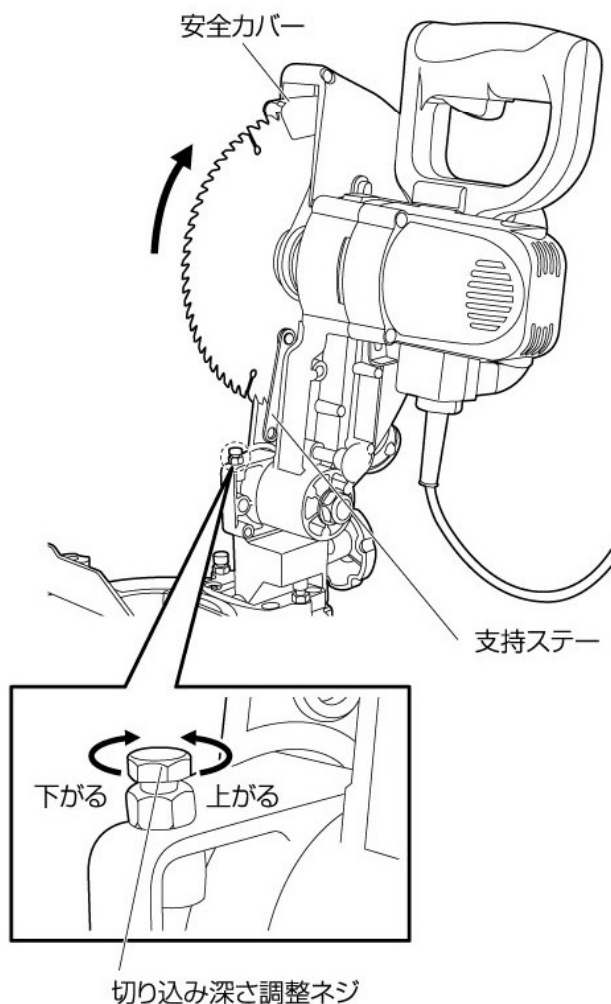


切り込み深さの調整

- ハンドルを下まで押し下げたときの刃がターンテーブル底面に接触したり、上がり過ぎている場合は以下の手順で切り込み深さを調整してください。
- 外径190mm以下ののこ刃を使用する場合も切り込み深さの調整を行ってください。



1. P.14「のこ刃の取り付け・取り外し」を参照し、安全カバーを全開にしてください。安全カバーおよび安全カバー支持ステーをテープなどで仮止めしておくと便利です。
2. P.21「垂直の調整」と同じ要領で切り込み深さ調整ネジの高さを調整してください。調整ネジが上がると切り込みが浅くなり、下がると切り込みが深くなります。



お手入れ(続き)



3. 切り込み深さの調整後は安全カバー支持ボルトを元のように取り付け、安全カバーがスムーズに動作するか確認してください。

保守・点検

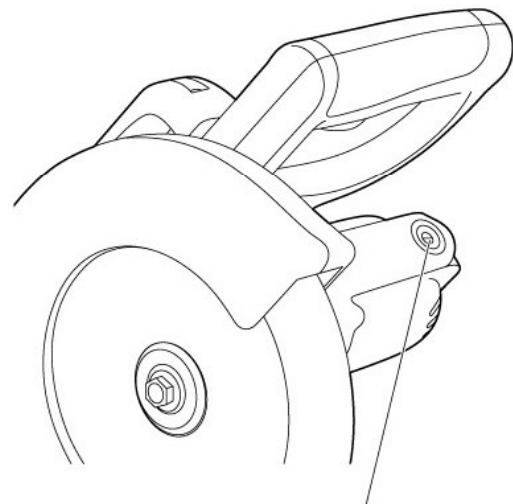
カーボンブラシの点検と交換



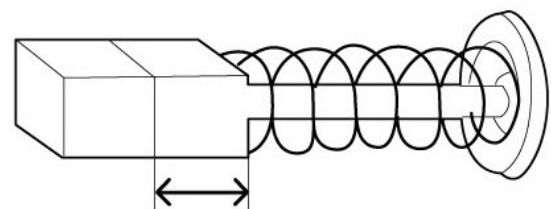
- 必ず本製品専用のカーボンブラシを使用してください。
- カーボンブラシは2個で1組です。交換するときは、必ず2個（左右）同時に交換してください。
- カーボンブラシの交換には⊖ドライバーなどの工具が必要です。セット内容には含まれておりませんのでお手持ちの物を用意してください。
- カーボンブラシは定期的に取り外して点検してください。

● 本製品のモーター部にはカーボンブラシを使用しています。カーボンブラシは消耗品です。スイッチを入れても作動・回転しない場合は、カーボンブラシの摩耗限度を超えている場合があります。
※交換用カーボンブラシのお買い求めは、本製品をお買い上げの販売店へお問い合わせください。

1. カーボンブラシキャップを⊖ドライバーなどでゆるめて取り外し、中のカーボンブラシを取り出してください。
2. カーボンブラシの長さが6mm以下に摩耗していれば2個同時に交換してください。
3. カーボンブラシを点検した後は、元のようにセットしカーボンブラシキャップをしっかりと取り付けてください。



カーボンブラシキャップ
(2ヶ所)



6mm 以下になったら交換

お手入れ(続き)

のこ刃の点検

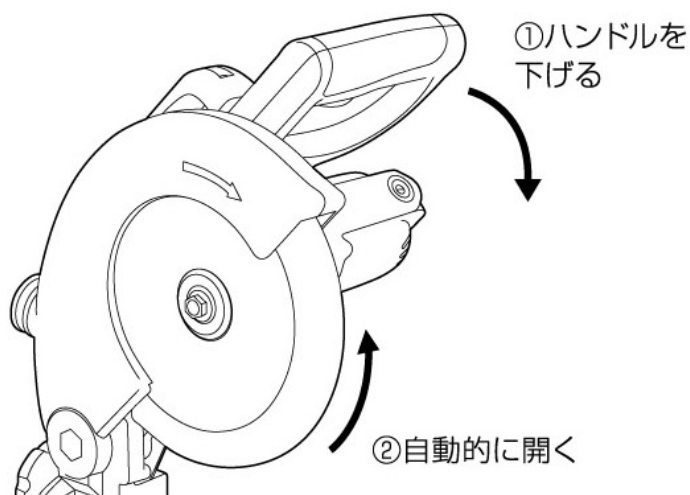
⚠ 警告

- のこ刃は消耗品です。切れ味が悪くなったり、刃が欠けたのこ刃を使用し続けると切断抵抗が大きくなりケガ・故障の原因となります。
- のこ刃は使用により変形・摩耗・劣化しますので、定期的に点検し異常が見られた場合はすぐに交換してください。
- 切れ味の悪くなったのこ刃を使用すると、モーターに負担がかかり故障の原因となります。早めに交換してください。

安全カバーの動作点検

⚠ 警告

- 安全カバーの動作点検時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - 安全カバーを任意の位置で固定して使用したり、取り外しての使用は絶対にしないでください。
 - 安全カバーの動作に異常がある場合はそのまま使用せず必ず修理に出してください。
- 安全カバーは機体の上下に合わせて自動的に開閉します。スムーズに作動するか定期的に点検してください。



各部取付ネジの点検

- 各部取付ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるんでいるネジがあればしっかりと締めなおしてください。

お手入れと保管

清掃

- 本体のお手入れにワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。
(破損・故障の原因)
- 油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 回転部周辺の各部に付着した切りクズなどはきれいに取り除き、詰まらないように注意してください。(故障・動作不良の原因)

保管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した・小さなお子様の手の届かない所や、カギのかかる所にきちんと保管してください。

MEMO

お買い上げの後に

交換用のこ刃について

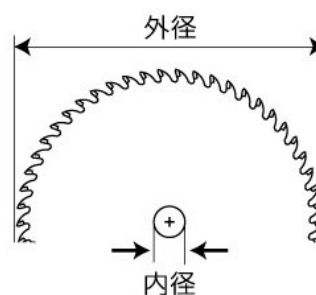
⚠ 警 告

- 本製品は木工専用です。金属・コンクリート・プラスチックなどの切断や、庭木の枝など生木の切断、切断砥石を取り付けての使用はしないでください。(ケガ・破損・故障の原因)

⚠ 注 意

- 加工物・切断条件に適したのこ刃を使用してください。

- 使用できるのこ刃は、外径185～190mmで、内径20mmの木工用です。



お買い上げの後に(続き)

保証書

販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシートなど)が添付されていない場合、本書は**無効**となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品名	EM 卓上丸鋸190mm			お買い上げ日	年 月 日
型式	TM-190A	JAN コード	4907052 379893	保証期間	お買い上げ日より 6ヶ月
販売店	販売証明書や レシートなどを 添付してください。				

保証規定

- 1.本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などは適用外となります。
- 2.保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き替えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
- 3.本書は付属品・消耗品には適用されません。
- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 5.本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- 6.この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 7.保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。

発売元



株式会社 高儀

製品性能・品質・取り扱いに
関するお問い合わせは…

株式会社 高儀
お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00~PM5:00(土日祭日および弊社の休日を除く)

修理(見積り含む)および別売品などの購入は、お買い上げの販売店にご依頼ください。上記相談窓口では直接対応はできません。あらかじめご了承ください。

■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。